



19世紀ドイツのオルガン音楽



ドイツ的とは？



Wolfgang Amadeus
Mozart
(1756-1791)



Felix Mendelssohn
Bartholdy
(1809-1847)



Robert Schumann
(1810-1856)



Franz Liszt
(1811-1886)



Johannes Brahms
(1833-1897)

Program プログラム



講師・演奏
椎名雄一郎

(オルガニスト)

Lecturer : Yuichiro Shiina
Organist

モーツァルト：ジークト長調 K.574

メンデルスゾーン：前奏曲とフーガ ハ短調 作品37の1

オルガン・ソナタ 第6番 ニ短調 作品65の6より 第1楽章

オルガン・ソナタ 第4番 変ロ長調 作品65の4より 第3楽章、第4楽章

シューマン：《ペダル・ピアノのための練習曲集》作品56より 第4番 変イ長調

リスト：バッハの主題による前奏曲とフーガ S. 260

ブラームス：《11のコラール前奏曲》作品122より

第4曲〈われ心より喜ぶ〉、第5曲〈身を飾れ、おお愛する魂よ〉、第3曲〈世よ、われ汝を去りて〉

2023年7月2日[日] 18:30 開場・19:00 開演 会場：水戸芸術館エントランスホール

◎料金：[全席指定] A席 3,000円 / B席 2,500円 / U-25 (25歳以下) 1,000円

※B席は一部スクリーンが見えづらい席がございます。

※当館では新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っております。お客様のご理解、ご協力をお願いいたします。

◎チケット発売：[一般発売] 4月29日[土]

※会員先行予約がありますので、一般発売日の4月29日の時点でチケット販売が終了している場合があります。あらかじめご了承ください。

[先行予約] 財団運営維持会員：4月25日[火] / 水戸芸術館メンバーズ：4月26日[水]

※電話・WEB予約のみ

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団



19世紀ドイツのオルガン音楽

ドイツ的とは？



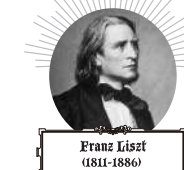
Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)



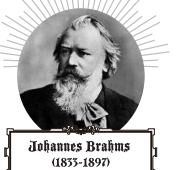
Robert Schumann (1810-1856)



Felix Mendelssohn Bartholdy (1809-1847)



Franz Liszt (1811-1886)



Johannes Brahms (1833-1897)

芸術館が開館したばかりの頃、藝大生だった椎名雄一郎さんは、よくプロムナードコンサートに弾きに来てくれました。彼の演奏には深い歌があり、学芸員として譜めくりする私は感動しました。当時の音楽部門の監督は、膝を痛めていたのに階段を駆け上がってオルガンまで来て、彼を絶賛していたのが昨日の事ようです。

ただ、レクチャーの講師は、演奏が上手い事に加えて、初めていらしたお客様にも楽しんでいただき、わかりやすく伝える力が必要です。その点、椎名さんは、レクチャーの第3回「バッハへの道」や、第4回「バッハの歩んだ道」で、それを素晴らしく成し遂げて下さり、お客様は楽しい雰囲気の中で、オルガンの歴史に触れてくださったと思います。

今回、ドイツのロマン派音楽を、彼がどんな風に語り、弾くのか、とても楽しみなところですよ。皆様のご来場を、心よりお待ち申し上げます。

コーディネーター 室住素子

講師からのメッセージ

J.S. バッハの音楽は、彼の死後も鍵盤楽器の分野では絶えることなく、影響を与え続けました。モーツァルト、ベートーヴェンなどウィーン古典派と呼ばれる音楽はもちろんのこと、19世紀ドイツを代表する作曲家の一つの道しるべとなったことは明らかです。メンデルスゾーンはオルガン演奏会をヨーロッパ各地で開催するほか、ライプツィヒ・トーマス教会前にバッハ像建立のためのチャリティーコンサートを開くなど積極的にバッハにアプローチしました。シューマン、リスト、ブラームスもオルガン作品を残していますが、いずれもバッハとの関連の中で作曲しています。19世紀は文化的、政治的、社会的にドイツが1つの国としてまとまっていこうとする時代です。その中で音楽家たちはドイツのイメージとして「J.S. バッハ」をドイツ的なもの代表として考えたのです。このレクチャーコンサートでは、19世紀のバッハ受容と、当時の創作の潮流であるロマン主義音楽の多様な側面を社会的背景との関係で読み解いていきます。

椎名雄一郎



講師・演奏

椎名雄一郎

(オルガニスト)

Yuichiro Shiina, Organist

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。第1回ダラス国際オルガンコンクール第2位。第12回ライプツィヒ・バッハ国際コンクール第3位。2002年NDR（北ドイツ放送局）音楽賞国際オルガンコンクール優勝。

ウィーン国立音楽大学に留学し、オルガンをM. ラドウスク、チェンバロを故 G. マレーに師事し、満場一致の最優秀の成績で卒業。スイス、バーゼル・スコラカントルム音楽院に留学。オルガンとチェンバロをJ.C. ツェンダー、通奏低音をJ.A. ベッティヒャー、アンサンブルをA. ルーリーに師事。日本のほか、スイス・オルガン・フェスティバルをはじめ、ドイツ、オーストリアを中心に欧州各地で演奏会を行なう。

コジマ録音よりCD「バッハのオルガン解体新書」、「平和の祈り」、「メンデルスゾーンオルガン作品集」などをリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。また春秋社より「パイプオルガン入門」を出版する。

現在、東北学院大学文学部教授、大学宗教主任、キリスト教文化研究所所長。日本基督教団讃美歌委員会委員。日本基督教団吉祥寺教会オルガニスト。https://www.yuichiro-shiina.com

チケット取り扱い・お問い合わせ／水戸芸術館（9:30～18:00／月曜休館）

- ◆エントランスホール内チケットカウンター
- ◆チケット予約センター Tel.029-231-8000
- ◆ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

- ◎公演の内容や出演者は、変更になる場合があります。
- ◎車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様は、お座席へのスムーズなご案内のため、予約時にお知らせください。
- ◎未就学児のご入場はご遠慮ください。
- ◎公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等はお受けできませんのでご了承ください。
- U-25チケットについて（枚数限定）
- ◎25歳以下の方が対象のお得なチケットです（未就学児入場不可）。
- ◎ご購入いただきましたご本人様のみご利用いただけます。
- ◎当日ご入場の際には、年齢を証明するものが必要となります。

チケット申込はこちらのQRコードから



次回予告

オルガン・レクチャーコンサート Vol.8

講師・演奏：小林英之

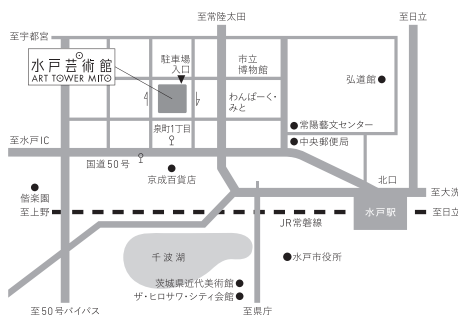
2024年2月3日【土】

詳細が決定しましたら、当館ウェブサイトに情報を掲載いたします。

交通のご案内

- 🚶 JR常磐線水戸駅北口より、バスターミナル4～7番のりばから泉町1丁目下車。徒歩2分。
- 🚗 お車ご利用の場合：常磐自動車道水戸ICより国道50号線を水戸市街地方面へ約20分。芸術館地下の市営五軒町駐車場をご利用ください。駐車場入口は芸術館北側東端です。（料金：30分まで無料、1時間まで200円、以下30分ごとに100円／営業時間7:00～23:00）

水戸芸術館 水戸市五軒町1-6-8 〒310-0063
TEL.029-227-8111
<https://www.arttowermito.or.jp/>



【新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお客様へのお願い】

- ・新型コロナウイルス感染症の再拡大など、状況の悪化により内容の変更や公演の中止または延期を余儀なくされる場合がございますので、最新情報は当館ウェブサイトやSNSにてご確認ください。
- ・入館時の検温にご協力をお願いいたします。37.5度以上の熱があった場合は入場をお控え願います。
- ・まわりの方は距離をおとりください。
- ・体調がすぐれないお客様はご来場をお控えください。
- ・手洗いと手指の消毒にご協力ください。